

街も人もイキイキ元気!



ほのぼのマイタウン

◆特集◆
仲間とともにイキイキ活動…
そして地域貢献しています。



インタビュー
ものづくり・漆工芸作家
福田奈々子さん



え・「空飛ぶアイス」高木 ひかり 東村山市立南台小学校 4年時の作品

vol.161
2013 4月号/5月号

愛犬の散歩をしながらパトロール ワンワン柳瀬川の会

「ワンワン柳瀬川の会」は平成23年に、愛犬とともに住みやすい街の環境をめざそうと、有志が集まり設立されました。毎日愛犬の散歩をする際に、

子どもたちの安全を見守り、空き巣などの防犯につとめようと、ワンワンパトロールを実施しています。これは市から貸与されたグッズ(ワンワンパト



グッズをつけてパトロール中
左はステッカーとマナーバッグ

ロール」と入ったステッカー)を付け、マナーバッグを手にして散歩するというもの。これだけでボランティア活動になる訳です。
「意外な効果は会員がグッズをつけて犬の散歩をすることで、糞のポイ捨てが減ったことです」と会長の木村芳信さん。それまで柳瀬川、空堀川沿いでは犬の糞の放置も数多くみられ、市にクレームもきていました。ところがワンワンパトロールをしているところは、ポイ捨てが減り、パトロールの成果が上がっているそうです。
一方で、会の念願は公共の場としてのワンワン広場(ドッグラン)の設置。犬のストレスを減らし、人が集まり交流の場となる広場の常設はなかなか理



仮設ワンワン広場で元気に走り回るワンちゃんたち

解が得られず、早期に実現できないので、仮設の広場を月1回早朝に開いています。
犬は単なるペットとしてではなく、人の人生をサポートできる存在です。木村さん自身、3年前に奥さんを亡くし、その後柴犬を飼い始め今は一緒に旅行にも出かける相棒です。高齢者にとっては犬の散歩のため歩くことで、健康増進になります。そのためには「自分の年齢と犬の寿命を測って、最後まで責任持って飼うことが大切」と木村さん。現在の会員数は73家族86頭。春は花見、秋は芋煮会で楽しい交流をはかっています。
◆会員いつでも募集中!
(問)042(491)1324 木村

ほのぼのマイタウン誌に紹介されたワンワン柳瀬川の会の記事